

地域づくり活動NP0事業助成事業 実績報告

事業区分 (3 - 2)

団体名	(認定) ソーシャルデザインセンター淡路	代表者名	(職名) 理事長 (氏名) 木田 薫
事業名	淡路島と神戸を結ぶ新たな拠点づくり2 ～生産者と消費者を結ぶ「つながりカフェ」		

＜事業実施実績＞

年月日 定例は「月1回」 「毎○曜日」等で 記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
R6年4月26日	美菜恋来屋	1人 (4人)	「つながりマルシェ」打合せ
R6年4月27日	東灘区本庄町	約80人 (4人)	「つながりマルシェ」実施
R6年5月17日	美菜恋来屋	1人 (4人)	「つながりマルシェ」打合せ
R6年5月21日	洲本実業高校	2人 (2人)	「つながりマルシェ」打合せ
R6年6月1日	美菜恋来屋	1人 (4人)	「つながりマルシェ」打合せ
R6年6月28日	グランドニッ コー淡路	2人 (1人)	「つながりカフェ」講師先生と打合せ
R6年9月10日	オンライン	2人 (3人)	「つながりカフェ」パネリストと打合せ
R6年10月6日	オンライン	2人 (3人)	「つながりカフェ」講師先生と打合せ
R6年11月1日	摂津本山・NP0 法人フクロウの 夢	5人 (3人)	「つながりカフェ」打合せ (婦人会長、読売新聞神戸支局長、神戸大学他) 会場探し、講演会の趣旨説明
R6年11月22日	神戸市内	2人 (2人)	「つながりカフェ」会場探し、後援名義のお願い
R6年11月29日	美菜恋来屋	1人 (4人)	「つながりマルシェ」打合せ
R6年11月30日	東灘区本庄町	48人 (4人)	「つながりマルシェ」実施
R6年12月2日	オンライン	2人 (4人)	「つながりカフェ」講師先生と打合せ
R7年1月9日	神戸市内	14人 (4人)	「つながりカフェ」打合せ (神戸市、婦人会、読売新聞神戸支局、神戸大学他) チラシ配布と広報のお願い
R7年1月23日	美菜恋来屋	1人 (4人)	「つながりマルシェ」打合せ
R7年1月24日	東灘区本庄町	38人 (4人)	「つながりマルシェ」実施
R7年2月1日	神戸市教育会 館	105人 (6人)	「島と神戸をむすぶ つながりカフェキックオフフォーラム
R7年2月22日	オンライン	4人 (4人)	スタッフ会議と「つながりカフェ」のこれからについて会議

＜効果と成果＞

新事業の「つながりカフェ」キックオフフォーラムは、まず会場探しで難航した。島ではすぐ見つかる会場が神戸ではなくじ引きだというのには驚いた。しかし困ったときはチャンス。神戸市内で長年のお付き合いのある人や、NP0を頼りに歩くことで情報も得るし広報にもなる。会場が決まると参加者を募る。生産者と消費者をつなぐことがテーマ。意識の高い「消費者」ならばと神戸市婦人団体協議会を訪問しこちらの趣旨を話したところ、賛同を得て後援もいただいた。さらに開催地の神戸市に後援申請をし、人のつながりで理解を得て後援をいただいた。あらゆるつながりを使ってフォーラムの広報をしたところ当日は100人を超える参加者を迎えることができた。

このフォーラムでは、生産者と消費者と立場を分けるのではなく本来誰もが同じ生活者であることを皆さんと話し合い再認識することができた。SODAつながりマルシェの紹介で淡路島の野菜が高いと言われなかなか売れないことやこの事業がひきこもり等の社会的弱者の方々のソーシャルビジネスである話もあり、その後ぜひ買わせてほしいとの声も複数届いていて多くの成果を上げた。

＜今後の展望＞

私たちは、ソーシャルビジネスを意識して「つながりマルシェ」から始めたが、そもそもが市場経済の中での競争には勝ち目はないし、乗ってはいけないのだと改めて思う。私たちがまず、やるべきことは神戸という地で自分たちのことを知ってもらい神戸の方々のことを知ることから始めるべきだと思った。一方的な発信では受け止めてもらえない。

そこで「つながりカフェキックオフフォーラム」を開催することになった。神戸で動き、100人以上の参加者のみなさんと語り合い、初めて多くの賛同者を得ることができ、それがマルシェにつながっていくのだと感じている。今後もマルシェは工夫を重ね継続する。

また「つながりカフェ」は、神戸市や、今回つながることができた多くの仲間たちと今度は淡路島で同じ「生活者」としてどう補い合えるのか。さらに地球規模でこれからの地域のあり方を考える「環境フォーラム」を開催することを約束している。

＜収支決算書＞

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NP0事業助成金	500,000
SODA寄付金等	1,871
合 計	501,871

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	謝金	182,000	182,000
	旅費交通費	71,320	71,320
	印刷代	48,491	48,491
	その他（会場費等）	118,460	118,460
	小 計	420,271	420,271
間接経費（一般管理費）		81,600	79,729
合 計		501,871	500,000